鉄道コレクション対応　点灯化キット　名鉄6000系対応

MT-6000_ml　ライトユニット　説明書

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車種に対応します。
・名鉄6000系
本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。（チラツキ対策を施しています。）

⚠注意
・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
・車両は必ず直流（DC）12V以下で運転してください。交流（AC）は絶対に使用しないでください。
・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】

・ヘッドライトユニット	:	1個／セット
・テールライトユニット（兼通過標識灯ユニット）	:	1個／セット
・プラスチック片（4mm × 2mm × 1mm）	:	1個／セット

【その他】

・説明書（本紙）	:	1枚
・導電性アルミテープ（15mm × 約120mm）	:	3枚／箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

・カッティングマット	・カッターナイフ（デザインナイフが望ましい）	・直定規
・ピンセット	・楊枝，綿棒など	・塗装面を保護する柔らかい布
・ニッパ	~~・ピンバイス（0.3mm, 0.5mm, 0.8mm, 1.0mm）~~	~~・ポンチ（プッシュピンなどでも可）~~
~~・プラスドライバー~~	~~・精密ヤスリ（平、丸、半丸など）~~	~~・サンドペーパー~~
・両面テープ	・ゴム系接着剤	~~・マスキングテープ~~
・木工ボンド	~~・プラモデル用接着剤~~	~~・瞬間接着剤~~
・ポリエステルテープ（ニチバン「マイラップ」，セメダイン「ラピー」など）		・遮光用の塗料（黒または銀）

●取り付け手順

1. 分解する

1−1　床板を外す

車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。

1−2　パンタグラフを外す

パンタグラフは、楊枝などで内側から押して外します。

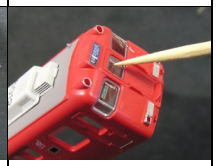
1−3　側窓を外す

側窓を外します。
内側に大きく倒すと外れます。

1−4　ライトレンズを外す

テールライトレンズ、ヘッドライトレンズを外します。
テールライトレンズは、使用しないので保管します。

1−5　前面窓ガラスを外す

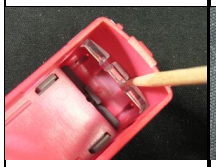


まず、外側から楊枝などを使って、貫通扉の窓を押し込みます。

2. 車体を加工する

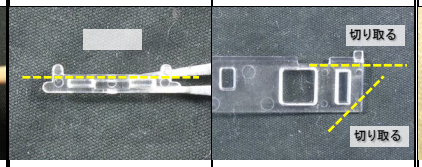
（1-5つづき）

2−1　ヘッドライトレンズの加工



次いで、貫通扉窓と前面窓の間の部分に、楊枝かピンセットを差し込み、横にずらすようにして外します。窓ガラスを飛ばして紛失しないよう、手などで覆いながら作業します。

2−2　側窓を加工する

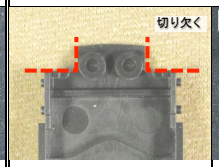


ヘッドライトのレンズ部分を切り取ります。
切り取った後は丸く処理したりせず、直線のままにしておきます。

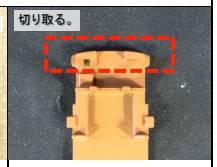
側窓前端上部を凹部に合わせて切り取ります。
側窓前端下部を、乗務員扉の窓の下前の角に接する45度の線でカットします。

3a. 床板を加工する

（トレーラー車の場合）



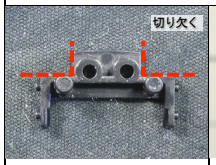
床板前端の両サイドを切り欠きます。
枕木方向はダミーカプラーの取付け穴まで、線路方向はTNカプラーの台座の手前まで切り欠きます。



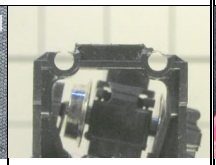
シート前端の運転台機器より前の部分（約2mm）をカットします。

3b. 動力ユニットを加工する

（動力ユニットを組み込む場合）



動力ユニットのスペーサーの両サイドを切り欠きます。
枕木方向はダミーカプラーの取付け穴まで、線路方向はTNカプラーの台座の手前まで切り欠きます。



動力ユニットのフレームのうち、前項で切り欠いたスペーサーからはみ出る部分を削り取ります。

4. ライトユニットを取り付ける

4−1　屋根板を固定する

屋根板と車体の接合部に、木工用ボンドを塗って、目止めします。

4−2　台座を設置する

ライトユニットの台座として、方向幕の裏側の部分に、付属のプラスチック片（4mm × 2mm × 1mm）をプラモデル用接着剤で接着します。

4−3　車体を遮光する

屋根板と車体の接合部、ボディ前面の幕板部、レンズの穴の中を、黒又は銀の塗料で塗装します。
念のために、テールライトの周辺も塗装します。

4−4　遮光を補強する

4mm × 6mmのポリエステルテープを2枚用意し、ヘッドライトレンズの溝部分の遮光を補強します。
楊枝などを使って、ヘッドライトレンズの溝になじませます。

4−5　ライトレンズをはめる

ヘッドライトレンズをはめます。
別の車両と比較しながら、レンズの位置を調整し、少量の木工ボンドを塗布して固定します。
※奥目です。

4−6　ヘッドライトユニットをはめ、遮光する

ライトユニットをはめ、両面テープで固定します。

3mm × 12mmのポリエステルテープを用意し、ユニット中央部と妻面の間に貼ります。

次いで、3.5mm × 8mmのポリエステルテープを2枚用意します。前項の左右、ライトユニットのツバと妻面、乗務員室扉上の間に貼ります。

5. 配線する

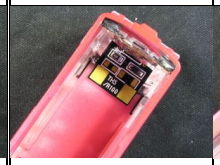
4−7 前面窓ガラスをはめる

前面窓ガラスをはめます。
この段階で点灯テストを行い、光漏れがある場合は、ポリエステルテープを重ね張りするなど対策を施します。

4−8 テールライト基板の設置

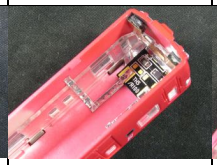
テールライトユニットをはめます。緩い場合は、両面テープなどで固定します。

5−1 側窓をはめる



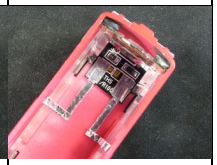
側窓をはめます。
緩い場合は、両面テープ片を使って固定します。

5−2 ヘッドライトへ配線する



1.5mm × 約3mmのアルミテープを使って、ヘッドライトの給電パッドから側窓下まで、L字形に配線します。屈曲部は、欄外の記事を参考に折り曲げます。
※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。

5−3 給電パッドの重ね貼り



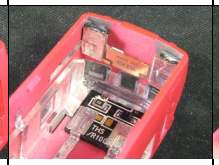
ヘッドライト給電パッドの通電の確実を期して、3mm × 5mmのアルミテープを重ね貼りします。

※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

5−4 テールライトへ配線する

1.5mm × 12mmのアルミテープで、側窓下部からテールライトの給電パッドまで配線します。
※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。

5−5 給電パッドの重ね貼り

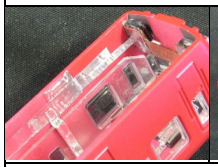


テールライト給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm × 4.5mmのアルミテープを重ね貼りします。
※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

5−6 側窓下の凸部にアルミテープを貼る

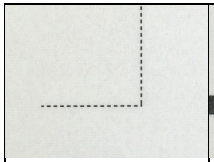
床板との嵌合部の凸部に、5mm × 5mm のアルミテープを貼ります。テープの先端が車体裾に接するように貼ります。
車体の四隅の嵌合部に貼ります。

5−7 側窓下をアルミテープで結ぶ

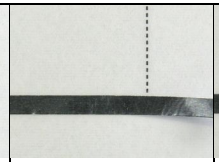


室内灯も取付ける場合は、この作業は室内灯の取り付け後に行ないます。
3mm × 105mmのアルミテープを使って、側窓下端に沿って、ライトユニットへの配線、前の嵌合部、後の嵌合部、室内灯の配線の4ヶ所を、一気に接続するように貼ります。
※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

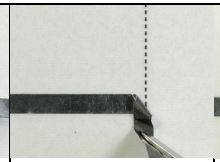
●テープを折り曲げながら貼る



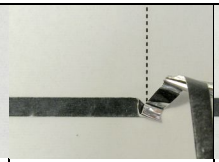
L字形にテープを貼ります。



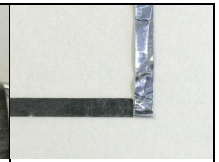
一辺を貼ります。



曲がり角で、一旦反対側に曲げます。



向かいたい方向に、再度曲げます。

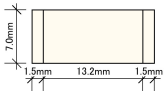


よく押さえて完成です。

●乗務員室仕切りを取付ける（室内灯を取り付ける場合にお好みで）

0. パーツを作る

乗務員室仕切り 型紙



0.5mmのプラ板でパーツを作ります。（遮光に適した黒いプラ板を分売しています）

1 桟を取り付ける

乗務員室仕切りの桟を、乗務員室扉後部の壁の中央に、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。

2 仕切りを取り付ける

乗務員室仕切りを、桟の後側に設置します。

MT-6000 説明書 2.00
2016/05/03 1.00 初版
2017/08/25 2.00 製品フォーマット改定に伴う新版

補修用にアルミテープ等を分売しています。
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》
イズムワークス・直売所
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15, 店舗営業はしていません。
phone：0468-27-7261, 10:00〜18:00 土日祝休業, e-mail：shop@ism-works.shop-pro.jp.

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp